

2009年3月期 第3四半期決算短信

2009年2月10日

上場会社名 **サン電子株式会社**

上場取引所 JASDAQ

コード番号 6736

URL <http://www.sun-denshi.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長(氏名) 吉田 喜春

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長(氏名) 加藤 俊朗

TEL (0587) 55 - 2201

四半期報告書提出予定日 2009年2月13日

(百万円未満切捨て)

1. 2009年3月期第3四半期の連結業績(2008年4月1日~2008年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2009年3月期第3四半期	10,692	—	961	—	969	—	452	—
2008年3月期第3四半期	8,894	△1.0	575	△40.7	671	△34.3	337	△40.2

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2009年3月期第3四半期	42	88	38	13
2008年3月期第3四半期	31	24	31	19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
2009年3月期第3四半期	15,093	9,503	62.6	894	97
2008年3月期	14,627	9,187	62.8	870	61

(参考) 自己資本 2009年3月期第3四半期 9,443百万円 2008年3月期 9,186百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間		
	円	銭	円	銭	円	銭	
2008年3月期	—	—	—	15	00	15	00
2009年3月期	—	—	—	—	—	—	—
2009年3月期(予想)	—	—	—	15	00	15	00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 2009年3月期の連結業績予想(2008年4月1日~2009年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	13,800 (16.2)	1,000 (71.2)	1,100 (81.8)	800 (75.1)	75 81

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 0社(社名) 除外 1社(社名 株式会社サンコミュニケーションズ)
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
 ② ①以外の変更 : 無
 (注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- | | | | | |
|----------------------|---------------|-------------|---------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2009年3月期第3四半期 | 10,840,400株 | 2008年3月期 | 10,840,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2009年3月期第3四半期 | 288,100株 | 2008年3月期 | 288,100株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) | 2009年3月期第3四半期 | 10,552,300株 | 2008年3月期第3四半期 | 10,816,651株 |

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- (2) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、サブプライムローン問題に端を発した世界的な金融市場の混乱、株価の下落や米国をはじめとする海外経済の減速、急激な円高等の影響により企業収益が悪化し、設備投資の手控えや雇用情勢の悪化など、景気の減速が鮮明になりました。

このような状況のなか、当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業におきまして、昨年7月の洞爺湖サミットに伴うパチンコホールの自粛期間経過後は、遊技機の入替が活性化するとともに、エンターテインメント性にあふれ、市場のニーズに合致したパチンコ制御基板の販売が順調に推移しました。

また、情報・通信関連事業におきまして、コンテンツ配信サービスの販売及びCellebrite社(連結子会社；イスラエル国)の業績が順調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高106億92百万円、営業利益9億61百万円、経常利益9億69百万円、四半期純利益4億52百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

<パチンコ関連事業>

自粛期間経過後は、遊技機の入替が活性化するとともに、エンターテインメント性にあふれ、市場のニーズに合致したパチンコ制御基板の販売が順調に推移しました。

この結果、売上高は64億52百万円、営業利益は12億63百万円となりました。

<情報・通信関連事業>

デジタル機器の販売は、個人消費の減速等により低調に推移しましたものの、コンテンツ配信サービスの販売が着実に増加し、Cellebrite社(連結子会社；イスラエル国)におけるモバイルデータトランスファー機器の販売が順調に推移しました。

この結果、売上高は33億16百万円、営業利益は1億12百万円となりました。

<樹脂成形事業>

パチンコ遊技機の樹脂成形加工品の販売が低調に推移しましたため、売上高は減少しました。

この結果、売上高は8億38百万円、営業利益は1億95百万円となりました。

<その他の事業>

主要な製品は、金型及び家庭用ゲーム機対応のパッケージゲームソフトであります。

金型の販売が低調に推移しましたため、売上高は減少しました。

この結果、売上高は84百万円、営業損失は22百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億66百万円増加し150億93百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億9百万円、売上債権が7億67百万円、それぞれ増加したことに対し、のれんが3億59百万円、投資有価証券が5億87百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億49百万円増加し55億90百万円となりました。これは主に、仕入債務が7億25百万円増加したことに対し、短期借入金が5億円減少したことによるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億16百万円増加し95億3百万円となりました。これは主に、利益剰余金が2億94百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は62.6%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

2009年3月期の通期の業績予想につきましては、2008年9月26日付け当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

当社グループの主要な事業でありますパチンコ関連事業は、需要変動が比較的大きな分野に属しており、四半期毎の業績は大幅に変動する傾向があります。パチンコ制御基板は、パチンコ遊技機の新機種発売は遊技機メーカーの他社動向、新機種の申請状況等に左右されます。また、パチンコホール内情報化システムは、例年、需要期が第3四半期でありますことから、四半期毎の業績は大きく変動する傾向を有しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

除外：株式会社サンコミュニケーションズ

当社グループ全体の経営資源の集中と競争力向上を図ることを目的として、2008年4月1日をもって当社を存続会社とする吸収合併を行い、株式会社サンコミュニケーションズは消滅しております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。この結果、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ17,579千円減少しております。

③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」（企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号）を第1四半期連結会計期間から適用し、連結決算上必要な修正を行っております。

なお、従来の方法によった場合に比べて、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

(4) 追加情報

有形固定資産の耐用年数の変更

当社及び国内連結子会社は、平成20年度法人税法の改正による耐用年数の変更に伴い、第1四半期連結会計期間より耐用年数の変更を行っております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ1,950千円減少しております。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (2008年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2008年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,463,633	1,654,448
受取手形及び売掛金	4,643,251	3,876,191
有価証券	219,246	50,519
製品	672,226	658,490
原材料	387,564	378,074
仕掛品	96,854	188,936
繰延税金資産	200,931	202,616
その他	150,451	279,172
貸倒引当金	32,979	39,556
流動資産合計	8,801,180	7,248,894
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,295,554	1,295,554
その他(純額)	879,394	942,584
有形固定資産合計	2,174,948	2,238,138
無形固定資産		
のれん	1,837,447	2,196,904
その他	55,392	60,581
無形固定資産合計	1,892,839	2,257,485
投資その他の資産		
投資有価証券	1,485,188	2,072,794
その他	870,763	945,658
貸倒引当金	131,439	135,535
投資その他の資産合計	2,224,512	2,882,917
固定資産合計	6,292,300	7,378,541
資産合計	15,093,481	14,627,435

(単位:千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (2008年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (2008年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,902,469	2,176,506
短期借入金	830,000	1,330,000
1年内返済予定の長期借入金	36,996	36,996
未払法人税等	65,995	151,472
賞与引当金	121,560	225,974
役員賞与引当金	15,556	18,245
製品保証引当金	18,746	37,098
その他	1,029,508	890,365
流動負債合計	5,020,832	4,866,660
固定負債		
長期借入金	140,759	168,506
繰延税金負債	261,284	241,430
再評価に係る繰延税金負債	13,097	13,097
退職給付引当金	111,411	95,376
役員退職慰労引当金	17,638	22,473
長期未払金	25,303	32,783
固定負債合計	569,494	573,667
負債合計	5,590,326	5,440,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	891,385	891,385
資本剰余金	904,907	904,907
利益剰余金	8,422,109	8,127,912
自己株式	126,904	126,904
株主資本合計	10,091,497	9,797,300
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	180,665	168,466
土地再評価差額金	437,380	437,380
為替換算調整勘定	29,467	4,481
評価・換算差額等合計	647,513	610,328
新株予約権	59,170	136
少数株主持分	-	-
純資産合計	9,503,154	9,187,107
負債純資産合計	15,093,481	14,627,435

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自2008年4月1日 至2008年12月31日)
売上高	10,692,193
売上原価	5,864,510
売上総利益	4,827,682
販売費及び一般管理費	3,866,357
営業利益	961,325
営業外収益	
受取利息	25,915
受取配当金	19,475
その他	13,284
営業外収益合計	58,675
営業外費用	
支払利息	16,613
為替差損	32,649
その他	1,427
営業外費用合計	50,690
経常利益	969,310
特別利益	
投資有価証券売却益	55,662
特別利益合計	55,662
特別損失	
固定資産除却損	1,017
投資有価証券評価損	326,082
投資有価証券売却損	10,365
投資有価証券償還損	6,552
特別損失合計	344,017
税金等調整前四半期純利益	680,954
法人税、住民税及び事業税	128,928
法人税等調整額	99,545
法人税等合計	228,473
少数株主利益	-
四半期純利益	452,481

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自2008年4月1日至2008年12月31日)

(単位:千円)

	パチンコ	情報・通信	樹脂成形	その他	計	消去又は全社	連 結
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	6,452,976	3,316,001	838,717	84,496	10,692,193	—	10,692,193
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	14,980	14,980	(14,980)	—
計	6,452,976	3,316,001	838,717	99,476	10,707,173	(14,980)	10,692,193
営業利益又は営業損失(△)	1,263,498	112,113	195,077	△22,189	1,548,499	(587,174)	961,325

(注) 1 事業区分の方法

事業は、製品系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2 各区分の主な製品・サービス

- (1) パチンコ関連事業…………… パチンコ制御基板、パチンコホール内情報化システム
- (2) 情報・通信関連事業…………… デジタルコンシューマー機器、コンテンツ配信、モバイルデータ転送機器
- (3) 樹脂成形事業…………… 樹脂成形品
- (4) その他の事業…………… 金型、家庭用パッケージゲームソフト

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自2008年4月1日至2008年12月31日)

(単位:千円)

	日 本	中 東	北 米	計	消去又は全社	連 結
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	8,884,091	325,513	1,482,587	10,692,193	—	10,692,193
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	1,241,369	—	1,241,369	(1,241,369)	—
計	8,884,091	1,566,882	1,482,587	11,933,562	(1,241,369)	10,692,193
営業利益	822,520	490,279	6,495	1,319,295	(357,970)	961,325

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) 中東……………イスラエル
- (2) 北米……………米国

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間（自2008年4月1日至2008年12月31日）

(単位:千円)

	北米	その他	計
I 海外売上高	1,484,967	336,970	1,821,937
II 連結売上高	—	—	10,692,193
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	13.9	3.1	17.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……米国

(2) その他……イスラエル等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

【参考】

(前第3四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自2007年4月1日 至2007年12月31日)
区分	金額(千円)
I 売上高	8,894,060
II 売上原価	5,187,923
売上総利益	3,706,136
III 販売費及び一般管理費	3,130,499
営業利益	575,636
IV 営業外収益	142,567
V 営業外費用	46,660
経常利益	671,544
VI 特別利益	11,992
VII 特別損失	122,630
税金等調整前四半期純利益	560,906
税金費用	222,997
少数株主利益	13
四半期純利益	337,895